



ひまわり



西地区まちづくり推進委員会

バス研修《遊行柳で、西行・芭蕉・蕪村にふれる旅》 事業部会

昨年の10月13日(土)毎年恒例のバス研修。今年度は、《遊行柳で、西行・芭蕉・蕪村にふれる旅》と題し、NHK文化センター講師の小林暁雲先生の説明を聞きながら雲巖寺・遊行柳・芭蕉の館・大雄寺を見学してきました。中でもJR東日本のディステーションキャンペーンで放映された雲巖寺のあざやかな朱塗りの欄干を持つ太鼓橋とその先に続く石段、そして悠久の歴史をたたえる山門に思わず見とれてしまいました。



歳末チャリティー餅つき大会

12月1日(土)に、第15回歳末チャリティー餅つき大会が開催されました。今回は西小学校の1、2年生が餅つき体験に参加しました。自分達でついたお餅にあんこときなこをかけておいしく食べている様子がとても印象に残りました。

次回もまた、どちらの行事もたくさんのご参加をお待ちしています。

今回の売り上げ **62,550円** { 歳末助け合い募金 12,550円 }
{ まちづくり基金 50,000円 }



防犯に関する出前講座開催

防犯部会



宇都宮市の市民まちづくり部生活安心課では、高齢者が関係する交通事故や犯罪被害、契約トラブル等が多発していることから、高齢者がこうした被害に遇うことのないよう、地域の高齢者の方々が集まる機会等に講話や寸劇等による出前講座を開催し、注意喚起しています。今回防犯部会では、活躍の一環として出前講座のなかから防犯に関する講座をお願いし、昨年12月8日に地域緒団体から28名の方の参加を頂き、防犯講習会「地域ぐるみで行う防犯対策」を開催しました。

講座では架空請求・オレオレ詐欺・振り込め詐欺の防止対策について、具体例を示しながら説明頂きました。また、東武交番の所長様からは年末年始の特別警戒に関連し、裁判通知・未納料金等の葉書による詐欺、金融機関職員を装ったキャッシュカードをだまし取る手口の詐欺についてのお話を頂きました。

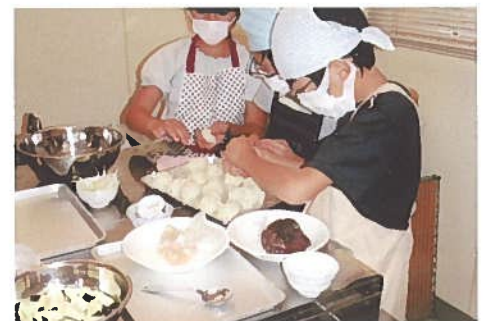
ふる里を知る子どもの郷土料理教室

伝統文化部会

昨年同様、2回目の郷土料理教室を実施しました。今回も、全6回で西小学校の4年生から6年生の12名の参加でした。

年中行事食の中から、手打ちうどんや、おはぎ作り、また、時期の新じゃがや新米を使った、いっそ餅や混ぜご飯などを作りました。宇都宮の伝統料理をどのような意味を持って作られ伝承されてきたものなのかを学び、そして調理法を楽しく教えていただきました。

ふるさとの食文化を継承しつつ、郷土愛を深めていてもらいたいと思います。平成31年度も3回目を実施する予定です。子供たちのぜひの参加をお待ちしております。ご指導いただいたのは、宇都宮伝統文化連絡協議会 柏村祐司先生、アサヒクッキングスクール校長 吉野ひろみ先生、アサヒクッキングスクール 伊藤幸先生の3名です。



西地区連合自治会

会長 池嶋 邦男

LRT (次世代型路面電車システム) 体験見学会に参加して



10月3日(水)西地区連合自治会の9名と市職員と共にLRT先進都市である富山市に行き、実際にLRT車両の乗り降りを体験してきました。宇都宮市では公共交通ネットワークにLRT導入を決め、4月よりJR宇都宮駅の東側の工事に入りました。2022年の栃木国体の開催の年に完成します。その後、駅の西側にも東西公共交通機関として導入が決まりました。LRTの事業について賛否両論がありますが、公共交通機関が充実する事で私達が高齢者になり運転免許を返納した時など外出が楽になります。私達の住む西地区でスマートなLRTが整備される事で、まちなかでの魅力的なイベント・商業施設・飲食店・観光地などに、多くの観光客が訪れる事を期待しています。

西地区社会福祉協議会

会長 松岡 明直

学校との連携を目指して

現在、西地区の自治会の会員数は1983世帯と2000の大台を割り込んで、毎年100世帯前後で減少しています。社会福祉協議会は、自治会員の皆様から、社協会費・赤い羽根・赤十字活動・歳末助け合い等の募金活動のご援助をいただき、諸般の活動の原資としております。ですから会員の減少は活動資金の減少に直結しており活動の縮小・停滞につながります。超高齢に加え少子化が著しい本地区においては、活動を広げても縮小などという時代に逆行することがあってはなりません。

そのためにも若い担い手の多い学校との協力連携を目指さなければなりません。

1月11日に主任児童委員さんを中心に民生委員さん福祉協力員さんが1年生の『おもちゃ(たこ)』をつくろうのお手伝いをしました。担任の先生の事前の指導もよく、全員が楽しく仕上げることができました。その後、校庭でたこ上げを楽しみました。このように児童を通し学校と地域が連携することで、若い保護者の方々も地域に目を向ける一助になってくれればと思っています。



西 小 学 校

校長 海老澤 直行

西校創立140周年を迎えて



10月5日(金)、創立140周年記念式典を無事行うことができました。これまで、本校の教育活動に対しまして、あたたかな、御支援と御協力をいただきました地域の皆様、たいへんありがとうございました。皆様のひとかたならぬお力添えに心より感謝いたします。

これからも「西校は最高に通ず」という伝統的な校風を大切に、すべての子どもたちが自信と誇りを持ち、自分のよさを生かしながら新しい時代の創り手となれるよう、子どもたちの教育に全力を注いでまいります。皆様のかかわらぬ御指導、御支援をどうぞよろしくお願いいたします。

西小学校PTA

会長 三柴 一朗

西地区の皆様には日頃よりPTA活動にご理解をいただき心より感謝申し上げます。

昨年10月に行われました西小学校創立140周年記念式典を執り行う事に当り、西地区の皆様、西校同窓会の皆様をはじめと致します多くの方々からの多大なるご支援とお心寄せをいただき、誠にありがとうございました。

皆様のおかげをもちまして、記念誌の発行、記念式典および記念事業を盛大に執り行う事ができました。これまでの歴史を振り返り先輩方の西校に対する想いを知り、そして子供達の輝かしい未来に向かう節目として素晴らしい機会を得る事が出来ました。ご協力をいただきました全ての皆様に心より御礼を申し上げます。

私たちPTAは、これからも西小学校が子供達の輝ける場所であり健やかな成長のできる学び舎であり続けられるよう力を尽くしてまいります。西地区の皆様には今後ともPTA活動にご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

西地区民生委員児童委員協議会

会長 福田 泰子

どこに相談したら
いいの…



生活にお困りの方への、ひとり親世帯で頑張っているお父さんお母さんへの支援制度があります！

就職、住居、家計管理、子供の学習等をサポートします。まずは、お困り事をお聞かせください。相談窓口では、おひとりおひとりの状況に合わせた支援プランを作成し、専門の支援員があなたに寄り添いながら、他の専門機関と連携して、解決に向けた支援をします。

担当地区の民生委員、福田（090-4134-4463）または宇都宮市社会福祉協議会（028-636-1215）までご連絡下さい。

西地区老人クラブ連絡協議会

会長 加藤 勇

平成最後の新しい年を迎えることが出来ました。地区内の会員の皆様、今年も宜しくお願い致します。

西地区、各4クラブ会員数215名の人数で活動していますが、年一回の地区連絡協議会の時、話をする程度です。私も連絡協議会長を引き受け、会の会計をお願いしております四条町南部やしお会の小島会長とこれからの活動などを話したり、私のクラブの1年間の行事などを話し、実際に旅行、食事会、カラオケ大会など下見を兼ねて、参加してもらい、好評の言葉を頂きました。

今年も各クラブ会長さんとコミュニケーションの場所を多く取り、各班、個別ではなく共同で参加出来る行事を考えていきたいと願っております。



西 婦 人 会

会長 野澤 京子



日頃から婦人防火クラブ連合会の運営につきまして、西地区の皆様のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。2月20日(水)、防火広報車に乗り込み、西地区内の住宅地を中心に、防火を促す広報宣伝活動を行いました。住宅用火災警報器の設置が義務化されてから、10年が経過しました。この一年西地区では火災がおきておりません。自宅の住宅用火災警報器を定期的に点検し、作動しない場合は電池や本体を交換しましょう。

第4分団

消防団だより

分団長 石塚 健司

暦は春ですがまだまだ寒い日が続いています。西地区のみな様には大変お世話になっています。

今年の消防出初式に於いて我が分団は勤続25年表彰1名、10年表彰3名、5年表彰2名、功績賞1名、そして無火災1年の表彰を頂きました。これをバネにして、今年も防災防火訓練や行事イベント等頑張って参りますので宜しくお願いします。3月1日から始まります春季全国火災予防運動中に消火栓の点検や空室等危険箇所の予防査察を予定しています。無火災期間がさらに続きますよう、みな様、火の後始末には十分にご注意下さい。



編集後記

春暖の候、各団体の皆様にはたくさんの原稿を頂き、いろいろな活動にふれる事が出来るのではないのでしょうか。この度の広報紙は、記念すべき第30号となりました。これからもより良い広報紙になるよう続けていけたらと思います。

編集一同